RIZAP ENGLISH Online サービス利用規約

第 1 条(適用範囲)
本規約は、RIZAP ENGLISH「Online サービス」(以下「本サービス」)の利用に関し、「RIZAP ENGLISH」(以下「本校」)の会員のうち、本サービスを利用する会員に適用するものとし、会員は本サービスを利用するにあたり、本規約を誠実に遵守するものとします。
なお、本規約に記載のない事項については、RIZAP ENGLISH 会則(以下「本会則」)が適用されるものとします。

第 2 条(ID 及びパスワードの管理)
1. 会員は、本サービスを利用するにあたり設定した ID 及びパスワード並びに本校が提供した本校指定のシステム(以下「本システム」といいます。)を利用するための情報(URL を含みますがこれに限りません。以下総称して「ID 等」といいます。)を本サービスの利用申込みを行った会員本人以外の第三者に利用、貸与、譲渡、名義変更、売買等いかなる処分もしてはならないものとします。
2. ID 等の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害について、本校に故意又は過失がない限り、会員自身が責任を負うものとし、本校は責任を負わないものとします。
3. 会員は、ID 等が盗まれたり、第三者に使用されたりしていることを知った場合、直ちに本校にその旨を連絡するとともに、本校からの指示がある場合には、これに従うものとします。

第 3 条(サービス内容)
会員は、次の各号に定めるサービス内容に予め同意し、これに従うものとします。
(1) 会員は、本サービスにおいて、本システムを利用することにより、本校の提供するセッションを受講することができます。なお、会員が受講することができるセッション数は、当該会員が申込をしたコースに定める回数とします。
(2) セッションの可能時間、予約の変更・キャンセル等については、別途定めるものとします。
(3) セッションの受講推奨環境は、本システムが推奨する環境と同様とします。
(4) 本校は、トレーナーの都合又は本校側のインターネット環境によりセッションの開始時刻が遅延した場合、その他本校側の責に帰すべき事由によりセッションが提供できなかった場合、セッションを別の日時に振り替えることがあります。但し、以下の場合は振替セッションを提供しないものとします。
① 本校側の通信環境に問題がなかった場合
② 会員の遅刻、欠席、キャンセル忘れなど本校側に責任がない場合
③ セッションを予約していない、予約しても受講しなかった場合
④ 受講推奨環境を満たしていない場合
⑤ その他本校側に責に帰すべき事由がない場合
(5) 会員は、英語力の向上には、自らの主体的かつ意欲的な英語学習が必要であり、また、本サービスが会員に対して一定の学習効果を保証するものではないことを確認するものとします。

第 4 条(設備)
1. 会員は、自己の責任と負担において、本サービスをオンラインで受講するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線等を受講開始前に準備することとします。なお、必要な通信機器等については、別途定めるものとします。
2. 本サービスの受講にかかる通信料・送料は、別途定めのない限り、会員の負担とします。

第 5 条(禁止行為)
会員は、本サービス利用において、次の各号に定める行為をしてはいけません。
(1) 本サービスを利用する権利を第三者に貸与、譲渡、名義変更、売買、質入する等一切の処分行為。
(2) 本サービスの利用にかかる ID 等を第三者に利用、貸与、譲渡、名義変更、売買、質入する等一切の処分行為。
(3) 本校のサーバーに無権限・無許可でアクセスし、その利用又は運営に支障をきたす行為。
(4) 本サービスの利用以外の目的で、トレーナーと個人的に接触しようとする行為(書簡、電話、FAX、電子メール、SNS 等の利用も含む)。
(5) その他、本校が不適切と判断する行為。

第 6 条(サービスの停止)
会員が次に定める各号の一に該当する場合、本サービスの利用は停止されるものとします。
(1) 本サービスを解約した場合
(2) 全額返金保証制度の適用を受けた場合
(3) 本校から除名された場合

第 7 条(免責)
会員は、次の各号に定める事項について、本校に故意又は過失がない限り、本校がいかなる補償も行わないことに予め同意します。
(1) 会員が希望する特定の時間帯のセッションが予約できなかった場合。
(2) 会員が担当のトレーナーのセッションが予約できなかった場合。
(3) 会員が担当のトレーナーのセッションを予約後、やむを得ない事由によりトレーナーが変更された場合。
(4) 第三者による本校のシステムへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者による行為により本サービスが利用できず、又は困難となった場合。
(5) 各種ブラウザ、本システム又は当校の提携先企業が提供するサービスやアプリケーションの不具合、トラブル等により、本サービスを利用できず若しくは困難となった場合、又は会員に損害が発生した場合。
(6) 会員が本システムをダウンロードせず、又は本システムへの登録を行なわないことにより、本サービスが利用できず、又は困難となった場合。
(7) 会員のカメラ及びマイクに対するアクセス申請を会員が拒否したことにより、本サービスが利用できず、又は困難となった場合。
(8) 本校又は本システム運用会社がシステムの保守を定期的又は緊急に行う場合。
(9) 会員が受信し又は開いたファイル等が原因となりウィルス感染などの損害が発生した場合。
(10)第 2 条に定める本サービスにかかる ID 等若しくは本システムの ID 等の失念又は紛失により、本サービスが利用できず、又は困難となった場合。
(11)その他本校の責に帰さない事由により本サービスの提供ができず、又は困難となった場合。

第 8 条(日時の表示)
本サービス及び本規約において、会員登録日、セッションの受講開始日、セッションの受講日時予約・キャンセル・変更等の締切り日時等は、全て日本時間(GMT+9:00)により表示するものとします。

第 9 条(会則の適用)
本会則第16条の有効期限の延長手続きは、本サービスに限り、来店または電話にて本校に申出ることで延長手続きを行うことができるものとします。

2019.10.1